

芸術人類学の 新たな地平へ

《地場》からの報告

●出演●

佐藤直樹 所員

(デザイナー・画家)

榎木野衣 所員

(美術批評家)

港千尋 所員

(写真家)

安藤礼二 所員

(文芸評論家)

多摩美術大学芸術人類学研究所15周年記念

公開シンポジウム 多摩美術大学芸術人類学研究所 (IAA) は今年、開設から15年の節目を迎えた。

芸術人類学では、芸術学という比較的新しく近代的な学問領域と、人類学という極めて長い時間軸を扱う学問とのあいだに広がる時間的・空間的なさまざまな、創造的に媒介することを目指してきた。そのため、人間にとって普遍的であるはずの表現を手がかりに、個々の所員の自主的な調査・発表を機軸としつつ、定期的にそれを束ねることを試みている。表現する力には、固定した学問の領域を相対化し、自由で未知な新領域を切り開く力が備わる。

今回のシンポジウムでは、今年度から新たに加わった2名の所員のうちのひとり、佐藤直樹所員の運営する新部門「地場との交接」を起点とし、4人の所員による自由なディスカッションを試みる。東京にとって「地場」とはなにか。地場は「他所(よそ)」と連携しうるか。しうるとしたらなにがそれを「交接」するのか。多摩美術大学の在学生にとってはもちろんより広く未知なる美術への導入の一端をお見せすることができれば幸いである。

2021年7月18日(日)

13時—14時30分

●オンライン開催●

参加無料・事前申込み不要

*詳細・参加方法は
研究所HPをご覧ください。



Institute for Art Anthropology, Tama Art University

[主催・お問い合わせ] 多摩美術大学 芸術人類学研究所 192-0394 東京都八王子市鐘水 2-1723

TEL: 042-679-5697 E-mail: iaa_info@tamabi.ac.jp URL: <https://www.tamabi.ac.jp/iaa/>